



おぢか中だより

学校
HP

目指す学校像「共に学び合う学校」「共に支え合う学校」「共に高め合う学校」

目指す生徒像「求めて学ぶ生徒」「思いやりのある生徒」「たくましい生徒」

小値賀町立小値賀中学校

文責：校長 張本 潤

小中高合同海浜清掃

6月11日（木）に中学生は船瀬海岸、大島の海岸において小中高合同海浜清掃を行いました。当日は、学年や校種の枠を越えて協力しながら、海岸に落ちているごみを一つ一つ丁寧に拾いました。活動を通して、身近な自然を守ることの大切さを学ぶとともに、異なる年代の仲間と交流し、協力して活動する楽しさや達成感を味わうことができました。



2年生職場体験学習（小中高一貫教育「小値賀学」）

6月17日（水）～19日（金）まで、町内の事業所で職場体験学習を行いました。生徒たちは、実際の仕事を体験しながら、働くことの喜びや責任、仕事には多くの人との関わりや支えがあることを学びました。初めは緊張した様子も見られましたが、事業所の皆様に温かくご指導いただき、学校では得難い多くの学びを経験することができました。今回の職場体験学習は、地域の皆様のご理解とご協力があって実現した貴重な学びの機会です。お忙しい中、生徒を受け入れ、丁寧にご指導くださいました事業所の皆様に、心より感謝申し上げます。



小値賀探検（野崎島）・小値賀史学

（小中高一貫教育「小値賀学」）

第1学年の総合的な学習の時間において、6月17日（水）「野崎探検」、6月29日（月）「小値賀めぐり」、7月1日（水）「小値賀調査」を行いました。これは、小値賀の歴史、文化、伝統などに興味を持ち、調べ学習や講義、体験活動を通して、郷土を理解し、自ら行動する力を高めることをねらいとしたが学習です。



野崎地区の墓地跡や集落を見学し、かつて多くの人々がこの島で生活を営んでいたことや、その暮らしの様子について理解を深めました。続いて旧野首教会を見学し、厳しい環境の中でも信仰を守り続けた人々の歩みや、地域の歴史的・文化的価値について学びました。また、イノシシによる被害から石垣を守るための網張り作業に取り組みました。地域の貴重な文化遺産を守る活動を体験することで、保存・継承には多くの人々の支えがあることを実感しました。また、海浜清掃も行い、漂着ごみを拾い集めながら、美しい自然環境を守ることの大切さについて考える機会となりました。



今回の学習では、事前学習や資料館で歴史を学び、実際に現地を訪れてその歴史や文化、自然に触れ、さらに地域を守る活動を体験することで、ふるさとの魅力やそれを未来へ受け継いでいくことの大切さを実感することができました。

今回の学習にあたり、丁寧にご指導いただいた教育委員会の皆様をはじめ、校外での活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。地域の皆様のご支援のおかげで、生徒たちは教室では得られない貴重な学びを積み重ねることができました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。